

## 大会規定

1. ルールは、2023年度公認野球規則、並びに本大会規定、及び各グラウンドルールにより行う。
2. トーナメント方式6回戦とする。  
決勝戦以外は、3回以降12点差、5回以降7点差でコールドゲームとする。  
決勝戦のみ5回以降7点差でコールドゲームとする。  
試合時間は90分とし、この時間を越えて新しいイニングには入らない。  
但し、決勝戦には時間制限を適用しない。
3. 同点で規定イニング終了、または試合時間終了の場合、1回タイブレークを行う。  
それでも同点の場合は、両チーム最終出場選手9名ずつによる抽選を行う。  
但し、決勝戦はタイブレークを勝敗が決するまで行う。  
タイブレークは、無死1・2塁、継続打順にて行う。
4. 試合途中の降雨、日没等による中止の場合の正式試合（コールドゲーム）になる回数を5回終了時とする。
5. 試合球は、ケンコーJ号球を使用する。
6. 投手は、変化球を投げてはならない。
7. ベンチに入ることのできる人員は、次の通りとする。登録選手20名以内、代表者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、熱中症対策補助員2名。
8. 抗議は監督及び、当該選手に限る。
9. トーナメントにおけるベンチは、数字の小さい方を一塁側とする。
10. メンバー表の提出は、会場到着後速やかに本部へ4部提出してください。
11. 各チームとも試合開始時間の1時間前までにグラウンドに集合すること。
12. 本大会の試合中、及び、移動中における事故・負傷・疾病については、主催者側では責任を負いません。
13. 審判は、大会初日のみ勝ちチームは、次の試合の塁審を3名お願い致します。  
大会二日目は、県軟審判2人制。大会三日目は、県軟審判3人制で行います。
14. チームに関わる者が、学童野球の趣旨に反したり、選手を中傷するような野次等があった場合、その者を退場させたり、試合を中止する場合があります。
15. (1) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日6イニングまでとする。  
(2) 投球回数のおえ方は、投手が回の途中で登板または降板しても、その回を1回と数える。  
(3) タイブレークを投球回数に数える。  
(4) この規則に違反した場合、その試合を没収試合とする。